

(参考)

内城田東部地区活性化計画 改善計画書

平成 23 年 9 月 30 日作成

都道府県名	計画主体名	地区名	計画期間	実施期間
三重県	三重県 度会町	内城田東部地区	平成20年度 ～ 平成22年度	平成20年度 ～ 平成22年度
事業メニュー名	事業内容及び事業量		事業実施主体	
農業集落道	農業集落道の改良 L = 1,608.5m		度会町	

1 事業活用活性化計画目標の達成状況

事業活用活性化計画目標	目標値 A	実績値 B	達成率 (%) B / A	備考
定住人口の確保	42.29	79.06	186.95	

2 目標が達成されなかった要因

計画期間内の転出入割合が大きくマイナスの値を示す一方、計画区域内の人口は増加しており矛盾が生じていることから、要因について検証しましたところ、算定根拠となる転出入人口は、住民基本台帳から計画区域内の集落（平生、牧戸、棚橋、大野木、葛原）ごとの人口の増減を比較・算出し、増加した集落の値を転入者数、減少した集落の値を転出者数として当てはめて導き出したものであり、それらをもとに転出入割合を算出した値としていたことが、結果として双方の傾向に大きな齟齬を生じさせた原因と考えられます。

このため、転出入割合を算定する上で新たな設定根拠となり得るデータを探しましたところ、選挙人名簿登録業務のなかで把握した諸データのなかから、従前に比べて転出入人口の実態をよりの確に表していると思われるデータを得ることができました。

そこで、設定根拠データをこれに置きかえ、同様の手法で算定したところ下記の結果が得られました。

代替データに基づく転入・転出人口の状況

	計画期間前		計画期間内（計画）			計画期間内（実績）		
	転入	転出		転入	転出		転入	転出
16年	99	71	20年	68.9	76.1	20年	88	87
17年	76	66	21年	61	77.7	21年	80	89
18年	99	73	22年	52.4	79.7	22年	70	76
計	274	210	計	182.3	233.5	計	238	252

計画期間内の転入人口、転出人口は計画区域内の集落ごとに過去10年間(平成9～18年度)の転入・転出人口推移に基づく多項式近似式により算出推計した。

上記状況表から算出した目標値、実績値等

- ・ 目標値 = 計画期間内(H20～22)の推計転出入割合 - 計画期間前(H16～18)の転出入割合 = $(182.3 \div 233.5 \times 100) - (274 \div 210 \times 100) = 52.40$ ポイント
- ・ 実績値 = 計画期間内の実績転出入割合 - 計画期間前の転出入割合 = $(238 \div 252 \times 100) - (274 \div 210 \times 100) = 36.03$ ポイント

代替データに基づく計画目標の達成状況

以上の数値から、達成率(実績値/目標値×100、ただし双方負の数値であるため逆数をとる)を算出すると145%(増)となります。

なお、計画区域内の人口がH19.3.31現在の4,161人に対し、H23.3.31現在が4,194人と増加していることから、本事業による集落道の拡幅によって、農業経営及び住環境の整備が進んだことにより、人口減少の歯止めにより一定の成果があったものと考えられます。

3 目標達成に向けた方策

目標達成年度	平成23年度																													
事業の推進体制	達成目標値の見直しによる達成状況の経過観察																													
具体的取組方策	<p>上記代替データを用いて、H21～23までの推計値による新たな目標値を設定し、再度達成状況の確認を行います。</p> <p>転入・転出人口の状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">計画期間前</th> <th colspan="2">計画期間内(計画)</th> </tr> <tr> <th>転入</th> <th>転出</th> <th>転入</th> <th>転出</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>16年</td> <td>99</td> <td>71</td> <td>21年</td> <td>61</td> </tr> <tr> <td>17年</td> <td>76</td> <td>66</td> <td>22年</td> <td>52.4</td> </tr> <tr> <td>18年</td> <td>99</td> <td>73</td> <td>23年</td> <td>43.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>274</td> <td>210</td> <td>計</td> <td>156.6</td> </tr> </tbody> </table> <p>計画期間内の転入人口、転出人口は計画区域内の集落ごとに過去10年間(平成9～18年度)の転入・転出人口推移に基づく多項式近似式により算出推計した。</p> <p>上記状況表から算出した目標値 <u>目標値</u> = 計画期間内(H21～23)の推計転出入割合 - 計画期間前(H16～18)の転出入割合 = $(156.6 \div 239.5 \times 100) - (274 \div 210 \times 100)$ = <u>65.09</u>ポイント</p>		計画期間前		計画期間内(計画)		転入	転出	転入	転出	16年	99	71	21年	61	17年	76	66	22年	52.4	18年	99	73	23年	43.2	計	274	210	計	156.6
			計画期間前		計画期間内(計画)																									
転入		転出	転入	転出																										
16年	99	71	21年	61																										
17年	76	66	22年	52.4																										
18年	99	73	23年	43.2																										
計	274	210	計	156.6																										

4 改善計画に対する第三者の意見

新しい達成目標値は、より実態を表すデータに基づくと考えられるため、特に意見はありません。

(農業委員会)